



## 一般事項

- 本書はロスナイセントラル換気ユニットVL-100PZMSに適用します。
- 用途及び機能  
この換気ユニットは住宅全体に必要な換気量が確保できる「全館換気対策」を目的とするものであり下記の機能を有します。  
・居室及び洗面所・トイレ・浴室の常時換気機能  
・全熱交換換気
- 適用地域の目安  
日本国内の次世代省エネ基準I地域以南（極寒冷地域を除く）  
（最低外気温度が-15℃を下回る地域は除く。-15℃を下回って使用すると本体内外に結露が生じることがあります。）
- 環境条件  
・使用環境  
a) 本体周囲温湿度：0℃～40℃ 80%RH以下かつ-15℃の外気温度条件では露点温度12℃（20℃ 60%RH相当）となる絶対湿度以下  
b) 排気空気温湿度：0℃～40℃ 80%RH以下かつ-15℃の外気温度条件では露点温度12℃（20℃ 60%RH相当）となる絶対湿度以下  
c) 外気温湿度：-15℃～40℃ 80%RH以下  
※上記の使用条件外で使用になりますと、本体から結露水が滴下したり、熱交換器が破損することがあります。  
・保管条件（梱包状態）  
a) 温湿度：-10℃～50℃ 相対湿度80%RH以下  
b) 保管場所：雨じまいのされた屋内に保管してください。
- 住宅条件  
給気グリル、排気グリルを設置する部屋は、換気経路確保のために、ドアのアンダーカットまたはガラリなどの配慮を行なってください。
- 取付姿勢  
この換気ユニットは天井内に取付け、下方の点検口からメンテナンスを行う取付姿勢で、設置しドレンパンからドレン配管を必ず行ってください。  
上記以外の取付姿勢では設置できません。（本体からドレンが滴下します。）
- 複数台運転はできません。
- タバコなどの排気には局所換気をお薦めします。
- ダクトの接続はφ100mmのダクトを使用してください。

## 換気設計・設置に関するご注意

- 設置及び電気工事は安全上必ず同梱の据付説明書に従ってください。  
（換気システム設計及び設置に起因する不具合対応費用はお客さまのご負担になる場合があります。あらかじめご了承ください。）
- 本体及びダクト配管は断熱層の室内側に設置してください。  
（断熱層外では熱回収した空気温度の低下や、ドレンの凍結や、本体の結露が発生します。）
- 結露防止のため、必ずすべてのダクト（接続部根元まで）に断熱処理をしてください。  
（浴室・トイレ・洗面所へのダクト配管にも断熱処理が必要な理由：  
製品の運転が停止され、かつレンジフードファンの運転等で室内側が負担になった場合にはダクト内に外気が引き込まれ、室内の湿気が結露が発生する可能性があります。）  
（冬期露出部分は低温になるため、室内の湿気で結露が発生します。）
- ダクト配管の外れが無いよう市販の固定バンドやアルミテープ等を用いて固定し、換気ユニットからの屋外側ダクトは1/30以上の下り勾配を付けて取付けてください。
- 寒冷地での冬期は排湿効果により大量のドレンが発生しますので、ドレン配管は必ず1°以上の下り勾配を付け断熱層内で配管処理を行ってください。
- ドレン配管内にドレン水が溜まるような配管はしないでください。  
（ポコポコと音が発生する恐れがあります。）
- ドレン配管時は付属のドレンホースをドレン排出口の根元まで差し込んでください。  
付属のドレンホースの反対側を建築側のドレン配管（呼び径13）に接続してください。
- 本体は寝室の近くに設置しないでください。（低騒音設計になっていますが、就寝時はわずかな音でも気になります。）  
また、建物の暗騒音が30dBを下回ることが予想される居室（寝室等）は、給気側に消音性のあるダクトや消音部材をご使用ください。  
（本体の騒音がダクト内で共鳴し、吹出口からの異常音となるおそれがあります。）
- 外気の取り入れは燃焼ガスなどの排気を吸込まない位置や、積雪で埋もれない位置を選んでください。
- 塩害、温泉害の懸念される地域では使用材料の劣化により部品交換時期が早まります。
- 使用する部材は使用範囲での性能を確認した上で選定してください。  
（換気システムの給気グリルとしてレジスターなどを代用すると、異常音が発生する場合があります。）
- 当社指定以外のシステム部材を選定する場合は、断熱性能や圧力損失特性などを十分確認の上ご使用ください。
- 給排気ダクトの先端には、雨水、雪、小動物（こうもり等）が侵入しにくいフードを選定し、配管は必ず室外側へ下り勾配（雨水、雪浸入防止）をつけてください。

- 屋外フードの位置は給気、排気が混ざらないようダクト貫通孔径の3倍以上離してください。  
（450mm以上の隔離をとることが望ましいとされています）
- 排気グリルにはネットフィルター付のものをご使用ください。
- 本体のねじれ変形が無いよう設置してください。
- 本体固定用ボルトに本体を取付の際は、市販のナットで確実に締め付けてください。
- 本体固定用ボルトに本体を取付の際、付属のゴムクッションを必ず使用してください。  
（本体振動によるゆるみ防止と騒音抑制のため）
- 本体設置の際は、その他機器のダクトや吊ボルトとの干渉を避けてください。
- 点検口はφ450mm以上のものを使用し所定の位置に取付けてください。  
点検口のズレなどによりメンテナンスが出来ずやむをえず点検口を広げるなどの追加工事が発生する場合があります。追加工事にかかる費用はお客さまのご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 浴室から換気する場合は必ず浴室（RA1またはRA3）を使用してください。
- ロスナイとコントロールスイッチ間の配線合計は、30m以内としてください。  
（配線の間を流れる微小電流により誤動作する恐れがあります）
- 本製品の供給電源はAC100V専用です。  
AC200Vを印加された場合は回路基板が破損致します。

## ご使用に関するご注意

- 正しくお使いいただくために同梱の取扱説明書を必ずお読みください。  
特に内部に搭載しているフィルター類は定期的にメンテナンスを行ってください。  
（換気量の低下や異常音発生の原因となります）
- この換気ユニットは、24時間連続運転をすることにより効果を発揮しますので常時運転でご使用ください。  
（停止状態で室内負圧や外風により冷たい外気が流れ込むと結露発生の原因となります。）
- このシステムが採用される建物は、従来に比べ気密性、断熱性が格段に向上しています。  
室内で必要以上に温湿度を上げると結露発生のおそれがあります。
- 浴室からの排気を接続した場合、まれに本体内部やドレン配管内でドレンの滴下音が発生しますが故障ではありません。

※仕様は場合により変更することがあります。

第 3 角 図 法	作成日付	形 名	VL-100PZMS ロスナイセントラル換気ユニット
	2013-04-01		
三菱電機株式会社 中津川製作所		整理番号	NO. L3224-G <sub>(2/2)</sub>